

志す

目の前には生身の、一人ひとりの労働者。
真摯に、誠実に。
そして、労働災害により「帰らぬ人」をつくらない。
それら全てが私たちの思い――

2026年度試験
申込み直前！

冬の監督官OPENゼミ (業務説明会)

先輩たちの就活と仕事編 ～この時期何をしていた？採用直後の仕事・生活は？～

労働基準監督官は、企業の取締りなどにより労働条件の確保・向上、働く方の安全や健康の確保を図ることを目的とする厚生労働省の専門職員(国家公務員)です。

2026年度採用試験の申込み開始にあたり、採用の流れや仕事の魅力の説明、業務体験などを通じて労働基準監督官を知っていただく機会を設けました。ぜひご参加ください！

開催日 2026年2月を中心開催

第1クール：～2/5 第2クール：2/10～14 第3クール：2/16～20 第4クール：2/24～

内容 現役職員との座談会のほか、業務体験、職場見学など
体験・参加型のプログラムも用意しています

※ 開催場所により、内容は異なります

対象 社会人、大学生、大学院生、短大・高専生、高校生等
高校生以上の方なら学年・年齢問わざどなたでも参加できます。
既卒者・社会人の方も大歓迎！

※ 採用試験の合否や採用選考には一切影響しません

お申し込み 開催労働局に直接お申し込みください (裏面参照)

※メールやウェブサイトから申し込みます

※現地参加のほか、オンライン参加可能な日もあり、全国どこからでも視聴できます

監督官の仕事、ぜひ聞きに来てください

かんとくかん
監督官採用試験

検索

労働基準監督官
採用試験についてはこちら



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

(2026年1月)

監督官になるには？



監督官採用試験(5～7月)に合格後、勤務を希望する労働局の面接を経て採用。

採用試験は、**21～30歳の方**が受験でき、学歴や専攻は問いません。

正確な受験資格はHP等を参照ください。試験はA区分(法文系)、B区分(理工系)があり、どちらの区分も、学歴や専攻を問わず受験可能です。

どういう人が監督官になっていますか？

労働基準法などの法律を扱うことから、法律専攻の方はもちろん、政治経済、社会、文学、教育・教養など**幅広い学部・専攻の方が採用**されています。

工場や建設現場等にも立ち入るため、機械、建築、化学などの**理系の方も積極的に採用**し、健康、医療関係の学部・専攻の方の受験も近年見られます。

民間企業や官公庁など**社会人経験を経た方**も多く、**多様な人材が活躍しています**。

A区分とB区分の違いは？

A区分は法文系、B区分は理工系の試験内容となっています。

1次試験の**専門試験(多肢選択式、記述式)**の問題が異なりますが、基礎能力試験(多肢選択式)と**面接試験に違いはありません**。また、採用後の昇進等に違いはなく、文系理系どちらの方でも**労働基準監督官として活躍できます**。

基礎能力試験	専門試験	面接 (2次、採用面接)
共通	労基A 労働法、労働事情、憲法、行政法、経済学 等 労基B 労働事情、数学、物理、化学 等	共通

続きは OPENゼミで！ご参加をお待ちしています

開催日	開催労働局
第1クール ～2/5	宮城、栃木、群馬、千葉、東京、神奈川、三重、大阪、奈良、島根、岡山、広島、佐賀、長崎、宮崎、鹿児島
第2クール 2/10～14	福井、愛知、滋賀、兵庫、奈良、島根、香川
第3クール 2/16～20	北海道、青森、岩手、秋田、山形、福島、茨城、石川、静岡、滋賀、京都、鳥取、山口、徳島、大分、鹿児島、厚生労働省
第4クール 2/24～	宮城、岩手、新潟、山梨、長野、和歌山、鳥取、愛媛、高知、熊本

※国家一般職(労働局事務官)の説明と合同で行う会場もあります。詳細は各労働局HP等をご参照ください。

OPENゼミのお申し込みは「**労働基準監督官採用試験**」→「これから受験をお考えの方へ～**労働基準監督官業務説明会～**」にある**「開催労働局・開催日時一覧」**をご確認の上、各開催労働局に直接お申し込みください。

